

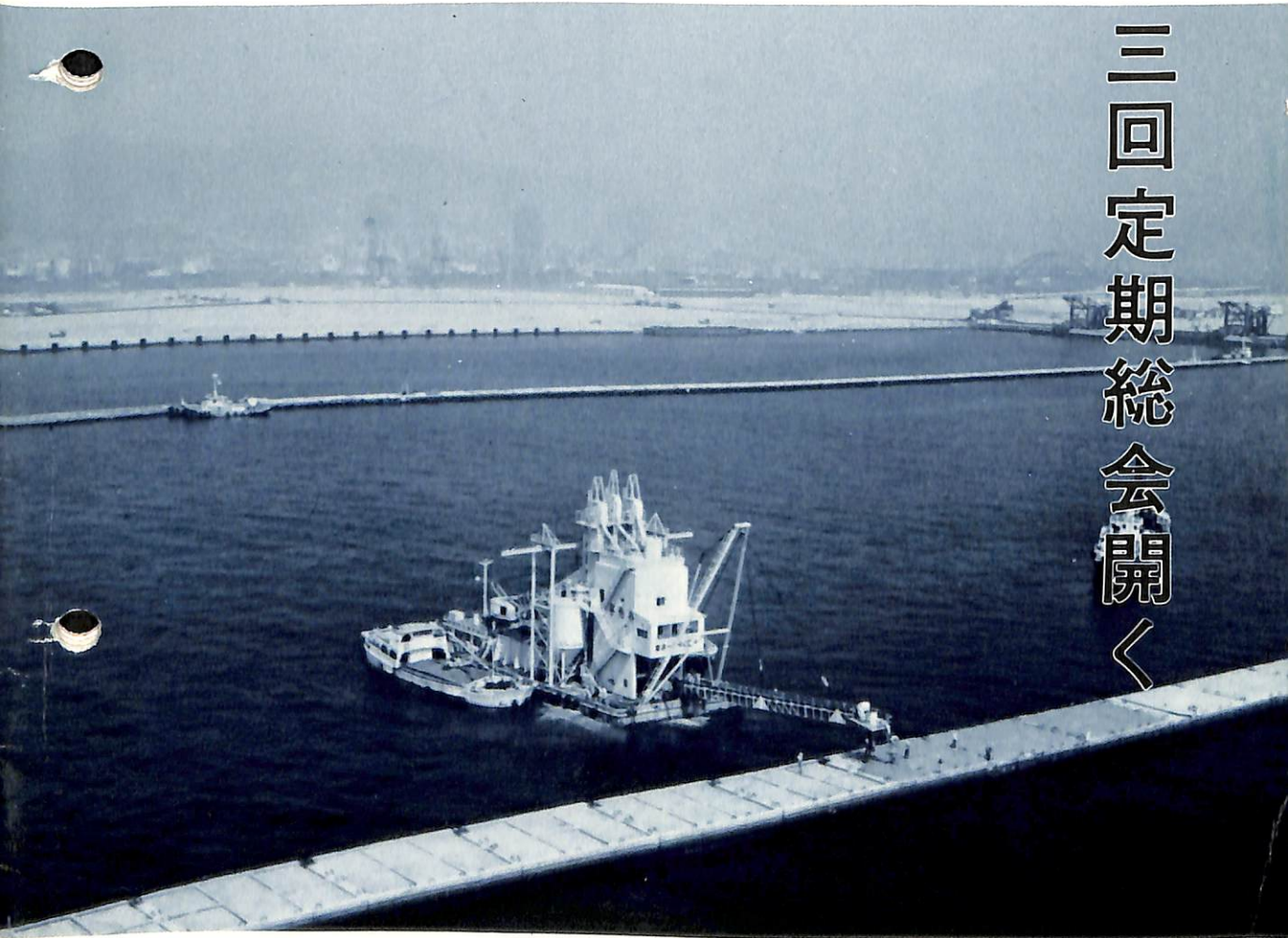


会報

No. 7

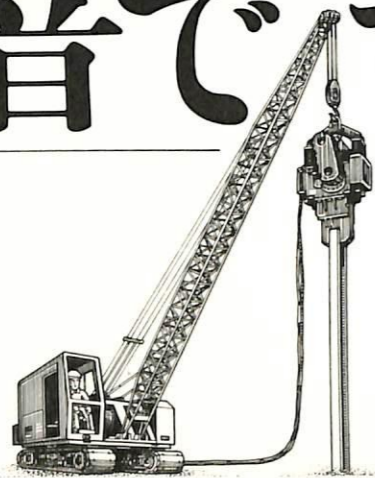
'76 夏季号

第三回定期総会開

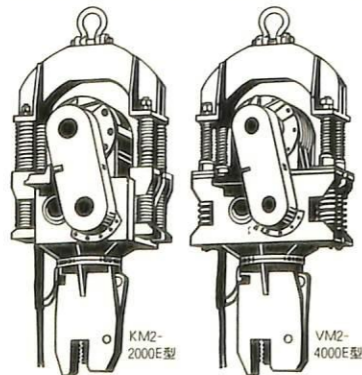


社団法人 全国建設機械リース業連合会

ゼロにはならない 騒音ですが...



杭打ち工事が増加するとともに騒音公害が大きくクローズアップされ、地域住民の批判的となりラブルが生じます。このことが工事を延期させる原因となり工期が遅れ大きな損失を生みだします。しかも、1日の工事時間が限定されているためラブルの少ない機種と工法を選定しなければなりません。基礎工事はこの機種と工法の選定から始まるといっても過言ではないでしょう。私たち国際建機は騒音防止に役立つ効率の良い工法と一マンバイプロをセットでお届けいたします。このトータルシステム販売は、各地の現場で好評をいただき実績を



上げています特に、市街地工事では、騒音が従来の10分の1以下に押さえることのできる一マンバイプロ防音型が脚光を浴びています。しかし、私たちは、まだまだ満足だとは思っておりません。これからも、騒音ゼロに向

かって技術を結集し前進してまいります。また、下水道工事、地下鉄工事など市街地工事にいたる建設工事までの、どんな厳しいニーズにもお応えできる体制を整えております。どうぞ活躍する国際建機にご注目ください。

高周波振動杭打機

トーマン バイプロ

国際建機株式会社

大阪本社 大阪市北区木幡町66番地(高橋ビル南館) ☎06(364)3831
東京本社 東京都品川区西五反田2-28-11(第5岩田ビル) ☎03(492)8481

会報

◎ '76 夏季号

社団法人全国建設機械リース業連合会



目次

○「第3回定期総会」開く.....(2)	■山内会長あいさつ.....(4)
■雇用調整給付金の利用状況.....志 茂 委員長.....(6)	
■通達事項.....(7)	
○新規加盟紹介○	静岡県重機建設業協会.....(12)
	中部重機業協議会.....(13)
■主要行事.....(8)	
■各地区状況.....(14)	
■編集後記.....(32)	

表紙写真説明

ポートアイランド第2突堤(北及南)
ケーソン据付その他工事(その2)

コンクリートミキサー船
「奥栄号」(写真)

奥村組土木興業株式会社

工事概要

- 発注者 阪神外貿埠頭公団
- 工期 昭和47年4月14日～昭和47年11月30日

(工事の内訳)

基礎工 725m	本体工 1式	裏込工 978.5m
捨石工 12,130m ³	ケーソン運搬 58函 据付工	裏込捨石工 54,270m ³
	中詰砂工 75,370m ³	裏込土砂工 139,120m ³
本均し工 10,150m ³	中詰雑石工 1,670m ³ 蓋コンクリート工 1,119m ³	防砂板工 84ヶ所 1,428m



第3回定期総会開催

—全建リース連—

取引正常化を推進



◎山内会長を再選

理事は30名に増員◎

全国建設機械リース業連合会は5月26日午後3時から東京の本部会議室で「第3回定期総会」を盛大に開催、任期満了に伴う役員改選では山内鹿蔵会長を再選したほか、51年度は正常取引の確保などの事業計画を推進する。

総会の後藤理事の司会進行により、まず過半数出席で総会成立の報告があり、中村副会長の開会の辞に続いて山内会長が「本日は遠路各地よりご多忙の中、多数ご参席願ひ厚くお礼申し

上げる。総会の議事行事がスムーズになごやかに終了することを期待する」旨（詳細は別項）あいさつした。ここで顧問の衆議院議員三塚博先生がご多用にも拘らずご臨席いただき「在庫調整が進み、経済安定の前兆ともいわれており、企業の操業率が2月には85%に伸びてきました。51年度末には95%台に回復する見通しであり、日本経済もようやくここまでこぎつけた、という感が強い。さらには懸案の中小企業分野調整

法も検討されております。今後とも連合会を中心に発展されていくことをお祈りしたい」旨の祝辞をいただいた。

このあと司会一任により議長に林田理事を選出して議事に入った。

ⅢⅢ定款を一部変更ⅢⅢ

第1号議案の50年度事業報告、同2号議案の同収支決算、同3号議案の51年度事業計画案、同4号議案の同収支予算案を満場一致で可決承認したほか、加盟団体の増加に伴う理事の増員（定款一部変更、25名から30名に増員）が可決された。

第7号議案の役員改選については改善方法が議長に一任され、伊藤鉄雄、阿部喜平、佐藤巳代吉、山内鹿蔵、西垣勝行、小俣実、三瓶徳司、福山勝、藤井孝治、後藤毅、高村邦彦、会田寅次、中村憲、水品潔、松井重雄、坂井熙、近藤昌三、宮野正三、吉川義孝、志茂坂敏、永田仁作、小田切治郎、和田繁夫、野口誠輔、大知国治、桐月正邦、木下浅一、林田陽一郎、近藤憲一、香取哲男の各氏を理事に、石井嘉一、志茂坂敏、谷津倉保の各氏を監事にそれぞれ選出した。（なお、理事30名は定款の変更を建設省の建設機械課に申請し許可がおりるまで暫定である）※7月1日付で認可。

また、正副会長と専務理事については、選考委員により別室で協議した結果、会長に山内鹿蔵氏（東京）、副会長に志茂坂敏氏（大阪）、中村憲氏（神奈川）、阿部喜平氏（宮城）、専務理事に香取哲男氏（本部）がそれぞれ選ばれ、新役員を代表して山内会長が「微力ではありますが全国各協会、組合からのお力添いでこれからの2年間、役員一同、一層の努力をいたしてまいりたい」旨、あいさつを述べた。

以上で無事総会の議事を終了、建設省建設機械課の田中専門官から「石の上にも3年と言いますが連合会も社団法人として発足して3年目になり経済事情等悪い時期ではありましたが、今後ともますます発展されることを期待したい」旨の祝辞をいただいた。

なお、今総会では各種表彰が行われ、役員表彰として32名、また、連合会スローガンの入賞者にそれぞれ山内会長から感謝状が贈呈され、

志茂坂副理事長の閉会の辞で総会を終了、引き続いて懇親会に移り、なごやかなうちに午後5時過ぎ散会した。

51年度事業計画

1. 災害、公害、騒音防止ならびに安全衛生に関する態勢の推進を図り、建設機械の技術開発、わが国建設産業の発展に寄与する。
1. 建設機械賃貸事業に関する行政施策への協力。
1. 原価計算算定要領および機種別保有台数調査実施（52年度版作成のため）
1. 雇用調整給付金対象業種指定に伴うPRと活用の促進。
1. 連合会のユーザーに対するPRとサービスの推進指導。
1. 正常取引の確保、遊休機械の交流および情報の交換指導。
1. 会員の資質の向上を図るため技能研修等の講習会開催。
1. 許可制度採用促進に努める。
1. 「建設機械整備」技能検定試験実施に協力する。
1. 各種調査、アンケートの実施。
1. 各種事故、災害防止、健康管理月間の実施。
1. 全国友好団体との交流。
1. その他連合会の発展と目的達成のため、メーカー、ユーザーとの懇談会開催および公共のためになる事業を行う。



写真は、特別の部の表彰で代表して感謝状を受け取る新川大吉氏（右）

リース業連



総会ごあいさつ
 (社)全国建設機械リース業連合会
 会長 山内 鹿蔵

連合会のプライドを保ち モラルの高揚

社団法人全国建設機械リース業連合会が「第3回定時総会」を開催するに当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

当連合会は、ご承知の通り去る45年4月、それまでの幾多の障害や難関を克服して結成以来本年で足掛け7年を迎え、ラッキーセブンのチャンスとして感激を新たにしております。その間、社会情勢の変革、経済の激変に遭遇しながら諸先生ならびに主務および関係官庁のご指導を受け、去る49年10月、建設大臣より社団法人の認可を受けてまいりまして、常に基幹産業たる建設産業の必要不可欠の重要関連産業として着々とリース・レンタル分野の基盤を築き上げ、現在、全国19団体会員と構成員700社、賛助会員100社を加え800社に拡大発展いたしました。

しかしながら、48年秋のドル・ショックによる総需要抑制金融の緊迫により、49～50年にかけて不況のトンネルは長く業界は史上最悪の底辺をさま迷う事態に追込まれ、51年は愈々反省すべき時期を迎えた次第であります。

即ち企業分析してその動向を見極めてみると

a、リース・レンタル・チャーター業は他の企業に比較して沿革が浅く建設関連産業として機械業の時代化による後進企業のため、その性格上、技術および付加価値の差が少ない。

- b、基幹産業の体質から経済的変動に敏感に影響を受けやすく需給がアンバランスになればメーカー側の過剰生産とユーザー側の性格上、利害得失が相反し、したがってその板ばさみになって極度な過当競争に陥りやすい。
- c、このような難関を切りぬけるためには業界の抜本的改善策を講じ、経営の合理化軌道転換、経費軽減、原価算定によるボーダーラインの確立と実施のための研究、それに業界各位の認識、努力により忍耐強い建て直しのない限り利益なき繁忙に追われ、絶えず経営の危険に晒され万年不況産業で終るのではないかと憂慮せざるを得ない。

大型プロジェクトを推進

ご存じの通り政府は50年度に第1次～第5次にわたる不況対策の結果、51年度は景気挽回策を主導型として公共事業、住宅政策を重点に昨年末予算編成を発表され政治の正常化、経済の安定、景気の回復に集中され、私共の業界もいくらか明るい見通しのように感じられたのでありますが、偶々ロッキード社問題が災し2カ月余りの空白を止むなくし、また業界の例年のシーズンオフの時期に突入、年度の端境、梅雨

入り、夏がれと当面の見通しは悪く、しかも財特法審議も不成立に終り公共事業3兆5300億円も完全消化が難しい不健全な財政状況にて、われわれ業界の景気の回復は早くとも今年秋以降～来年度に期待をかけるより他はないという経済展望のようであります。

このような経済情勢下にあつて連合会として必要不可欠のテーマを提出いたしたいと思ひます。

- ①業界をむしばむダンピングの病源を根治するため原価計算算定要領に基く適正賃貸料金取引の実行と連合会のプライドを保ちモラルの高揚。
- ②リース・レンタルの完全普及化とユーザー

に対する作業の安全と公害防止対策およびメンテナンスサービスの徹底。

③主務官庁の行政指導に応え調査事項に対する確実なる報告を行う。

④アウトサイダーたる主として重機取扱業者の連合会への参入拡充運動の促進をはかる。

⑤各事業の推進、組織確立、財力の充実をはかる。

⑥かねて各地域の要望の焦点である業界の許可制度の採用具申により、その目的達成のため連合会地位の向上に集中協力する。

以上の連合会大型プロジェクトを樹立し、会員一丸となって精力的に推進すべきではありませんか。

連合会スローガン決まる

応募作品多数を厳選

かねて全国の皆さま方から広く募集いたしました「連合会スローガン」、お蔭をもちまして多数のご応募をいただきました。つきましては、さる3月に開れた連合会の理事会で各地区より選考された応募作品を慎重に集計、審議した結果、「お互いが手をとり伸そう連合会」(山口治郎氏・三和リース(株))が1位に選ばれ、連合会スローガンとして採用されることになりました。

なお、2位は「手をつなぎ組織で担おうリースの使命」、3位「安全とルールを守って組織の強化」、佳作「業界の期待をになう全建リース連」、選外として「手をつなぎ世界にはばたけリース連」、「適正価格で安全供給!!」のリースの使命組織で育てて国土に貢献、となりましたのでご報告いたします。ありがとうございました。

『お互いが
手をとり伸そう
連合会』



現況報告

特別調査委員長
監事 **志茂 法人**
(松栄重機(株)社長)



◎雇用調整給付金利用状況と延長認可報告

昭和50年12月、労働大臣より建設機械器具賃貸業を不況業種として認められ「雇用調整給付金の支給対象業種」の指定を受けました。そして認可された自50年12月1日至51年5月31日までの6カ月間に「レイオフ」等による補助、給付金を受けられた会社は総数55社であります。

顧みみますと、総需要抑制、物価上昇の制止策等業界に与えた不況は誠に深刻で、日増しにつる沈滞をいかに乗り切ろうかと身をもって体験されたことと存じます。

その点、この貴重な権利を大いに利用していただくと思っております。給付金は利用状況からみて少ないので周知徹底されていないのではなからうかと危惧しております。

5月31日の給付金支給打ち切りを前に延長を願い出ていましたが、5月20日に延長説明の連絡を受けましたので、山内連合会長、藤井日重機会長、香取事務局長、私が労働省を訪ね会員の要請もあり、未だ不況続きで沈滞ぎみの業界の実情をこまごまと説明いたしました。

延長認可は6月1日労働省より通知を受け、

◎保有台数調査報告

今回の調査は連合会が法人化されて後、昭和50年の第1回調査に引続き、西垣前委員長より引継ぎ第2回の調査集計をいたしました。

最初の調査の経過をみますと、よくぞ、おまとめになったと前委員長のお骨折に感を深くするものであります。

さて2回目の集計に当りましては、メーカー

6月1日より11月30日まで6カ月間延長されました。利用状況と延長調査集計は別表の通りです。

延長申請につきましては各協会の皆さまをはじめ事務局のご協力を得、心からお礼申し上げます。なお、この取扱いについては「極秘書類」として連合会が全責任を持つことになっております。

○利用状況

年度月	休業日数	休業延べ人員	給付金
50年12月	12.3日	3,050人	6,564千円
51年1月	16.2%	2,106%	4,568%
2月	14.3%	2,359%	3,809%
3月	10.0%	1,730%	3,911%
4月	13.3%	2,407%	3,933%
5月	10.3%	1,813%	3,963%

○延長調査集計

年度月	売上高	稼働率	保有台数
50年10月	42.2億	37.4%	11.7万台
11月	40.2%	37.4%	11.4%
12月	46.7%	38.6%	11.2%
51年1月	39.8%	37.4%	11.1%
2月	47.9%	38.6%	11.0%
3月	53.1%	39.7%	11.0%
4月	46.1%	38.7%	11.0%
5月	44.5%	37.7%	11.0%

の名称を表記しないことと、重機は機種別総重量で分類しました。そして機械名の表示についてはある程度各項目に統一して挿入しました。また会員外(アウトサイダー)は各協会の取引先の報告にもとづいて困難ではありましたがご協力していただきました次第であります。

今後ともさらに充実したものを目指したいと思います。ご協力していただいた各協会事務局の皆さまに対し誌上ながらお礼申し上げます。

通達事項

建設機械リース業が雇用調整給付金の業種指定延長適用される
51年11月30日まで

建設機械リース・レンタル業は、6月7日付の労働省告示第57号により「雇用調整給付金支給対象業種指定」の延長適用を受けました。期間は51年11月30日までです。

同給付金制度は別項にも掲載のとおり、企業が不況等により、休業や一時帰休をやむなく実施した場合、当該従業員に支払う休業手当の一部を国が負担するというものです。

なお、詳細については所轄の公共職業安定所にお問い合わせ下さい。

仮設機材調査等のお願い

仮設機材保有調査について各地区協会、組合にお願いしておりますが、これは保有機械等の内容、および数量の実態を明らかにし、主務官庁である建設省大臣官房建設機械課よりの資料聴取等、今後の行政指導を受けるために役立せる大切な資料でもありますので、ご多用中とは存じますが、各地区協会、組合、ならびに会員、組合員各位におかれては、同趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

ご寄贈

全建リース連と
郷土民芸
(第2回)

連合会本部会議室に飾り付しています。



「北海道 熊」北海道建設機械リース業協会

※また、連合会の参与、代議員、委員、部会員の推せん(各地区からの)も早急に提出して下さい。

◎原価計算算定要領(51年版)ができ上がりました。ご活用下さい。

急報!! 盗難機械発見に御協力依頼

下記会員の方が今度機械の盗難にかかりましたので、発見に御協力願います。なお、販売等に来る場合も考えられますので併せてご協力願います。

- 機種名 モーターコンプレッサー
明治機械製作所 11K(15馬力)1台
型式NDハイフォン15-2
製作番号12037
特長 ボデー赤色 (株)オマタ土鉦機商会
番号19~26とあり、その他ロ
ーマ字(ステッカー)にてオマタ
とあり
- 盗難月日 6月27日(日)P.M.4時から
6月28日(月)A.M.7時の間
- 盗難場所 板橋区成増3~24-13
西武建設内、片倉建設(株)推進工事作業現場
において
- 盗難届出 板橋警察署に届出済
- 発見の際の連絡先
(株)オマタ土鉦機商会TEL03(400)2591
又は東京建設機械リース業協会
TEL03(294)4071~2
- 急報主
東京都千代田区神田駿河台2-1
近江兄弟ビル4F
東京建設機械リース業協会
TEL 03(294)4071-2 〒101

何んでも貸します

近藤産興株式会社

☎457 名古屋市南区大同町2-3

☎052(611)5561(代)

主要行事一覽

〈51年1月28日～6月24日〉

合同委員会

51年2月13日 本部会議室。PM1時20分～
出席 23名。

〔議案〕

- ①建設省第2回実態調査報告
- ②建設省との座談会経過報告
- ③重機協議会設置委員会報告
- ④全国機種別保有台数調査集計表、原価計算算定要領書類の作成について
- ⑤スローガン募集選考について

51年5月7日 本部会議室。PM1時～

〔議案〕

- ①原価算定委員会原本の決定、機種別保有台数調査委員、原本の決定
- ②本部役員会、副会長会議検討事項の審議、理事増員申請の経過
- ③役員会の形成(理事、監事)、重機、機械、仮設部会の形成
- ④会報および会員名簿の発行
- ⑤50年度事業報告、同決算、51年度事業計画案、同予算案等について
- ⑥雇用調整給付金支給対象業種指定延長願いについて
その他。

本部役員会

51年4月26日 本部会議室。PM1時～
〔議案〕

- ①建設省訪問経過
- ②労働省訪問経過
- ③役員改選につき詮衡の件
- ④50年度収支決算、事業報告、51年度収支予算案、事業計画案
- ⑤原価算定要領、保有機械調査経過
その他。

51年6月24日 本部会議室。PM2時～
〔議案〕

- ①許可制推進について
- ②料金安定普及について
- ③重機、機械、仮設各部会について
その他。

理事会

51年3月11日 熱海・ホテルニューアカオ
出席 伊藤理事ほか53名、静岡重機建設業協会6名
司会進行 後藤毅氏(日本重機械リース業協会副会長)

〔議案〕

- ①重機、機械、仮設の3部会設置について
後藤理事より、連合会さん下の各地区団体の連絡だけでは十分な協議が望めない場合があり

主要行事一覽

- 機種別等の横の連絡が必要。そこで3部会を設置し、業界の団結、発展を図りたいとの提案が出され、満場一致で可決、各部門担当者を各地区から1名以上決めることになった。
- ②建設省との座談会経過について
 - ③建設省第2回実態調査報告について
 - ④全国機種別保有台数調査集計表、原価計算算定要領の作成(建設省に提出)について
 - ⑤連合会スローガンの集計結果について、別項参照。
 - ⑥登録制度採用の推進について
 - ⑦役員改選と増員について

増員数については本部に一任、副会長の数については次回に決定する。

- ⑧原価算定委員、機種別保有台数調査委員会の結成と作業推進について

保有台数調査の委員長に志茂理事、副委員長に西垣理事と委員は各地区から1名ずつ選出、原価計算算定については委員長に後藤理事、副委員長に福山理事、大塚理事、委員は各地区から1名ずつ選出し、検討する。

- ⑨定期総会の開催日時について

- ②次回理事会(第7回)

福島県建設機械仮設リース業協会の担当により10月か11月に開く。

その他。

51年5月26日 本部会議室
出席 阿部理事ほか45名。

司会 香取専務理事
〔議案〕

- ①④原価計算算定要領、⑩機種別保有台数調査表経過について

④原価計算算定要領については後藤委員長より「昨年作成した際、指摘を受けたので本年は3回にわたり委員会を開き、各地区から持ち上げたものを本日原稿がゼロックスででき上がった。今一度検算して印刷し、皆さんにお届けするので十分ご活用されたい。」と説明。

⑩については別項参照。



- ②静岡県重機建設業協会、中部重機業協会の加盟承認について

満場一致で加盟を承認。

- ③理事増員の申請経過について

- ④部会、委員会の名称について

山内会長より説明あり。4月26日の本部役員

主要行事一覧

会議、5月7日の合同委員会において事業別委員会は④企画委員会（中村委員長、大塚副委員長、委員は各地区より1名）⑤広報委員会（志茂坂委員長、小田切副委員長、同）⑥調査委員会（坂井委員長、近藤副委員長、同）⑦渉外委員会（藤井委員長、福山副委員長、同）⑧総務委員会（西垣委員長、小俣副委員長、同）

また、専門部会については①重機部会（宮野部会長、会田、真宅副部会長、各地区より部役員1名）②機械部会（永田部会長、三瓶副部会長、同）③仮設部会（矢野部会長、小松副部会長、同）

⑤その他

①会社別賃貸用仮設材保有調べについて

②雇用調整給付金の利用状況について。別項参照。

③ステッカーの作成について

「御注意」および電気事故防止のステッカーについて、新企画で検討することになり、企画委員会に一任した。

④賃貸借契約書について

小出理事より契約書の第8条中の第三者に損害を加えたときは……の第三者とは何か。本部で検討してもらいたいとの意見があり、本部役員にて検討することで了承。また契約書の作成については検討の上決定する。

建設省との座談会

50年1月28日 本部会議室。PM1時～
出席者 (建設省側)

大臣官房建設機械課長
桑垣悦夫氏
業務係長
窺 孝氏

(連合会側)

山内会長ほか38名。

※質疑応答



原価算定、保有機械調査委員会

51年4月23日 本部会議室。PM1時～
〔議案〕

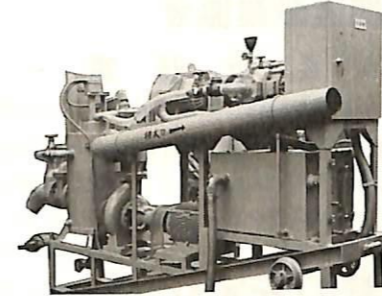
原価計算算定要領、機種別保有機械の調査集計表（51年版）の作成検討。

大都の省力化機械

リースにどうぞ。

フェースドラゴン

(切羽の湧水処理装置)



※用途

当機は大きなシールドの切羽やトンネル工事の切羽の作業を円滑に施工するために大容量の湧水に空気と水を同時に吸引し連続に排水するように吸水排水量2500ℓ/分×真空度750%Hg×排気量600ℓ重量1200kg

ハイジェッター

(高圧洗滌機)H-5型、H-5E型



※用途

ダンプカーの足洗い、道路の洗水、フロアの洗滌と型ワクの洗滌等。圧力40kg/cm²×45ℓ/min×重量65kgと輸送に安全です。
H-5E型はエンジン駆動ですので電源のない場所には大変便利です。

キュースター

ミニジェッター(小型残水処理機)

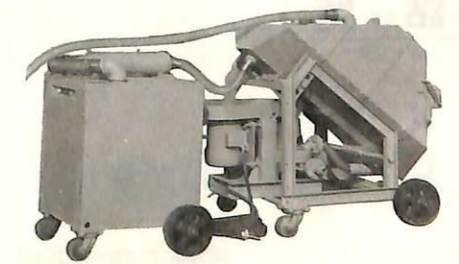


※用途

フロアの仕上時の水洗の排水、配筋後のスラグ洗滌水排水、下水管・マンホール等のたまり水の排水、型枠工事、すき間の湧水やたまり水の排水、ピット底のたまり水の排水、U字構内のたまり水の排水、雨降り後のたまり水の排水とその他少量の排水を要する場所で使用できます。
真空圧力600%Hg×全揚程15m×水量70ℓ/min
100V×0.75kw×O径25%、重量32kg

ハイプロッター

HIプロッター1200形



※用途

シールド工事のセグメントの清掃等、省力化に製作された商品ですので、その用途も幅広く利用され、特に最近、需要が増えていきます。重量750kg。
最大吸入風量7m³/min、最大真空力4000Ag、最大通過粒子40%、排水揚程15m、吸入排水量200ℓ/min



あなたの機械をつくる

大都機械株式会社

本社営業部

東京都豊島区東池袋1-32-4(藤原ビル)

電話 03(984)1618(代表)

新規加盟ごあいさつ

機械施工単価の適正化

静岡県重機建設業協会

会長 近藤 憲一

当協会は、機械施工単価の適正化、機械専門業の社会的地位の向上と経営の安定化、協同化、協業化の推進を中心とした事業を推しすすめる

ことを基本方針として、県内全域にわたって事業活動を行っております。

社会的地位の向上と経営の安定化

6月5日、伊豆長岡において開催した51年度の通常総会では、重機建設業者の社会的地位の向上、経営安定生活向上のため、建設業の中より機械施工部門を分類して「機械土工」として独立させ、この分離発注の実現、各種資格取得

のための養成所の常設などを決議したほか、協会の民主的発展のために参議院議員の青木薪次先生を顧問に迎えることを満場一致で決定いたしました。

話題

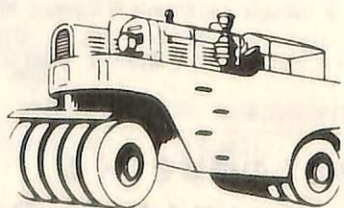
ヨーロッパ

レンタル協会長が来日

本部で会合開く

ヨーロッパ・ハイヤー・アソシエーションのK・E・リチャードソン会長夫妻が来日し、3日、東京の連合会本部事務所で会長の山内鹿蔵氏をはじめ藤井孝治、小俣実、後藤毅、渡辺憲の各氏が出席して会合したあと、三光機械リース(株)(渡辺憲社長)の市川工場を見学・視察して帰国した。

同協会はロンドンに本部があるレンタル業の組織団体である。



新規加盟ごあいさつ

中部重機業協議会

会長 宮野 正三



建設省サイドからも建設機械は重機を主体としておられるのにも抱らず、当連合会の会員大半が軽機業者であり、今後建設機械を看板としている連合会の大発展のための重大要素不足を憂い、また経営面からも資金繰りの最も至難にしてかつ歩調の揃わない重機業界を全国的に統合し、互助精神に乗って共存共栄の実を結ぶこれが私の念願であります。そのためにはまず地元からと、中部重機業協議会を設立し、全国運動の一環にしたいという一心に他ならない

のであります。

しかしながら、当地区はご承知の通り先の建設機械貸与公社と言い、また愛知県重機建設協同組合と言い、その他既設の重機組合がスタートは誠に華々しく、それが揃って泡沫団体であったため、業者の団体に対する疑心暗鬼の目はことのほか鋭く、今回も主要業者20社の招聘に対して11社が糾合、連合会の動きを観察しつつひとまず入会の運びと相成ったような次第であります。

|||| 重機業界を全国的に統合 ||||

今後、連合会への加入がメリットあることが真に立証せられた暁は、30社以上の会員確保も十分可能であると申し上げることが出来ます。

連合会としても1日も早く全国の重機未加入業者に対して地区別に呼びかけ、連合会の主義主張の浸透を計り、社会問題にまで進展してい

る重機業界のさん下への場合ができれば連合会恒久の発展はないものと信じます。

今回、当協議会が連合会の一員として加入させていただくに当り、ご高邁なる先輩会員皆様様のより高度なご理解とご支援をお願い申し上げてご挨拶いたします。

◎中部重機業協議会会員名簿

会社名	代表者	郵便番号	所在地	電話
岡田建設(株)	岡田 太金	462	名古屋市北区楠町大字味鏡字政所49	052-901-6561
球磨建設(株)	鬼塚 敏行	455	名古屋市港区小碓町30番割61-3	052-382-2028
(株)合働	中川 広	455	名古屋市港区港栄町2丁目1番3号	052-661-2761
(有)瀬高重機	高橋 郁夫	489	瀬戸市北脇町130	0561-83-6111
双和重機(株)	丹羽 信雄	455	名古屋市港区南十一番町5-6	052-651-8121
中部建材(株)	亀井 武司	461	名古屋市東区矢田町15丁目20	052-721-6621
東海建設(株)	近藤 清	455	名古屋市港区新船町1-1	052-661-7171
服田建材店(株)	服田 政盛	451	名古屋市西区上更通り2-15	052-523-1766
不二建材(株)	野津 哲行	460	名古屋市中区栄3丁目19番26号	052-262-6001
(株)明興	生木 政春	455	名古屋市港区港栄町4丁目22	052-651-8128
(株)宮野機械	宮野 正三	456	名古屋市熱田区二番町2-89	052-681-5766

北海道

第5回総会

伊藤会長を再選

北海道建設機械リース業協会

北海道建設機械リース業協会の「第5回定期総会」が5月18日、札幌市の定山温泉「ホテル鹿の湯」で開かれ、50年度事業報告、同収支決算、51年度事業計画案、同予算案を満場一致で可決承認したほか、任期満了に伴う役員改選を行ない、会長に伊藤鉄雄氏（大鉄社長）を再選した。

役員改選については、8名の選考委員が別室で協議した結果、次の通り決定した。(敬称略)

▽会長＝伊藤鉄雄▽副会長＝松本常義（松本機械）、金本真英（カナモト）、滝沢規矩男（旭川機械リース）▽事務局長＝片桐理（片桐機械）▽技術開発＝伊藤武史（北海道産業機械）、山本富一（北海道通商）、小黒謙治（共成電気産業）、▽企画組織＝稲場寛（中道レンタル）、佐々木一

（佐々木鉄工建設）、蝦名民雄（昭和機械リース）▽渉外＝木村盛信（榑崎石油商事）、小西幸茂（小西機械）、村上教諭（葵機電産業）▽監事＝鳥羽広司（鳥羽機興）西村茂雄（相互機械）

なお、51年度は①正常取引の確保、遊休機械の交流と部会制の設置指導②ユーザーに対し機械の強化を推進③災害、公害、騒音防止に関する事業の推進④労務確保に関する研究⑤技術研修等の講習会の開催⑥会員増強により団結の強化を図り法人化を促進する⑦協会の運営に関する会議および会合の開催⑧各種調査、アンケートの実施⑨全国友好団体との交流⑩その他協会の発展ならびに会員および公共のためになる諸事業を行う——などの事業計画をすすめる。

福島

『会員の結束強化と標準料金の厳守』

福島県建設機械仮設リース業協会

会長 佐藤 巳代吉

暑さ厳しき折、皆様にはご健勝のことと存じます。当協会員はオイルショック以来の不景気がひびき、まだ十分な企業活動ができず苦勞している現状ですが、県内各地の工場誘致政策が最近活発化しつつありますので近い将来もっと良くなる見通しです。

さて、当協会では5月29日第3回通常総会を開き、51年度の活動計画を決めました。その基本方針として、会員結束の強化と標準料金の厳守、ユーザーPRの徹底をはかることとし、具体的には遊休機械の交換・重機土木業者との交流・各社保有機械にシンボルワッペンを貼る・モデル企業視察・その他を計画、徐々に具体

化させています。今年は当協会設立三年目を迎えたわけで、リース業者だけの組織では運営上問題もあるため、県内を五方部に分け、重機土木業者を含めてひんぱんに座談会を開き、親睦を深めると同時に会員の勧誘をはかり、強力な団体にするよう努力しています。

また、秋の全建連理事会を福島県で開くことになっているので準備中です。場所は会津白虎隊で全国的にその名を知られた会津若松市東山温泉を予定しております。磐梯山や吾妻スカイライン等数多くの名所もございますので皆様お誘いの上ご来県下さい。全国の皆様と交流できることを楽しみにお待ちしております。

東京

第7回総会

山内会長を再選

優良従業員等を表彰

東京建設機械リース業協会

5月14日、協会会議室で「第7回定期総会」を開催した。

総会は、松尾理事の司会進行、三瓶理事の議長により進められ、50年度事業報告、同収支決算、51年度事業計画案、同予算案を満場一致で可決承認。なお任期満了に伴う役員改選は、議長一任により次の各氏を指名選出。

山内鹿蔵（三明興業）西垣勝行（三和リース）小俣実（オマタ土鉦機商会）松尾茂（関東フォークリフトサービス）新川大吉（新川工業）小松一平（小松物産リース）力万利雄（広陽電機）岡田きみ（岡田商会）西野品久（大建ディーゼル）高野勇（日本リース工業）藤井孝治（日機工業）小林鈴夫（城南建材社）小沼光雄（新電気）渡辺憲（三光機械リース）氏原伸治（ワキタ）小金沢皓策（上信重機工業）塩崎昌也（大都機械）福山勝（双葉リース）本間敏男（本間電機）浦矢鉄夫（サンエー商会）大坪安治（大建機械）柳沢彰（柳沢商店）中村勝彦（日邦）

三瓶徳司（三瓶重機車輦）香取哲男（事務局）。以上理事25名。監事には福沢進（福沢機械）藤田弘（千代田レール）荒巻信次（信栄産業）の3氏。

さらに7名の選考委員により別室で審議した結果、会長に山内鹿蔵氏、副会長に西垣勝行氏、小俣実氏、専務理事に香取哲男氏をそれぞれ選出した。

なお、同総会では12名の優良従業員の表彰のほか、技能検定の協力会社、協力者に、理事、監事28名の役員に、それぞれ山内会長から感謝状が贈呈された。



定期総会

日本重機

『第6回定期総会報告』

日本重機械リース業協会

会長 藤井 孝治



51年4月27日午後1時より(社)全国建設機械リース業連合会事務所において開催いたしました。

賃賃価格の安定へ

昭和50年度の事業報告、会計報告に引続き、昭和51年度の事業計画、予算ならびに新価格などの議題について審議し、さらに会員増加に伴う新理事の選出も行った。特に賃賃価格の安定、

維持については連合会の原価計算算定基準にのっとり、その完全実施を決議した。

関東メンク

『これからどうする』

関東メンクリース協会

会長 会田 寅次



わが全建リース連は会長、副会長の強力な指導下にあり進歩の跡が大きい。しかしながら業界はますます苦境に追込まれ、大中小の企業差はあれども同業相喰う様相は変わらない。

これは大きく言えば科学の力によって急激な進歩をしてきた物質文明という人心を無視したところに発端があるのではないだろうか。節度をもって常に調和を保ち日々の業務に精励されることがいかに大切であるか、現在ほど要求される時代はない。

激動とか狂乱とかいわれるが、常に不安の連続であれば何の為に生きているか、何の為に商

売するのか、同業相憐れむの連続が永久に切れないことと思う。社会機構はますます複雑となり、かつまた官庁、民間の立場の差、特に日本人は法に弱い。

全建リース連を最強の力が発揮ができるよう会員諸氏は物質のみに追われることなく、心の絆を強く引締め、温い血の通う信頼感を持つことが、今後同業者としてのお願いであり、これなくして会員諸氏の発展は不可能と存じます。皆さまのご発展を切望いたし、拙文をお詫びいたします。

神奈川

中村会長を再選

第5回総会

神奈川県建設機械リース業協会

第5回通常総会が5月22日午後3時から横浜のスカイビルホールで会員および賛助会員ら70人が出席して盛大に開かれた。

総会は、①50年度事業報告②同収支決算報告③51年度事業計画案④同予算案を原案どおり可決承認したあと任期満了に伴う役員改選が行われ、会長・中村憲氏、副会長・山田敬太郎、木立将量の両氏がそれぞれ再選された。また同総会では連合会の前役員および建設機械整備技能検定の功労者の表彰が行われた。

〔最近の協会活動の動向〕

- ①長期化した不況克服に対処し相互理解を深め、共存共栄の実践を図るよう努めている。
- ②正常取引の推進と確保に努めながら遊休機の交流および情報の交換を実施している。
- ③ユーザーに対するPRとサービスの推進指導に努めている。
- ④会員の資質はもとより、技術向上を図るた

めの一環として特別講習会を開催し成果を上げた。

- ⑤全国の友好団体との交流を深め、協会の地位向上に努めている。
- ⑥建設機械整備技能検定を実施して技能陣の育成をはかっている。
- ⑦技術研修、親睦を兼ねた工場見学会、視察旅行を実施している。
- ⑧近くメーカー、商社等との間で座談会を開き、リース料金の今後の対策を協議する予定。



通常総会

中部

第10回総会

副会長3名に改正各役員改選される

中部建設機械リース業協会

坂井会長挨拶(要旨)「中部建設機械リース業協会も発足以来10年を迎えるに当り、考え直す時期と思う。ダンピングすることは健全経営を圧迫することになる。われわれは適正料金を守り目先の料金でなく、もっと整備点検等に力を注ぎ、安全操業に結びつく業界建設が重要と思う。正常取引の自覚と相互信頼の上につり業界の地位の確保、さらに監督官庁の指導にのることができる体制づくりが大切であるので会員各位の協力を願う」

◎昭和51年度重点事業計画

- 1. 会員加入促進
協会活動を強化するため会員外同業者の機械融通をなるべく差し控え、融通する場合は会員加入を勧誘する。

- 2. 正常取引の確保
部会活動を活発にして最低料金を厳守、ダンピングを排除する。会員外同業者の賃貸料はユーザーと同じとする。不当な取引行為に対する情報交換および調査を行う。



あいさつする坂井会長

石川

吉川会長を再選

石川県建設機械リース業協会

〔おもな行事と活動状況〕

- ▽6月24日=住吉会館において理事会を開き、①連合会資料調査の提出について②県建設省に対する保有機械台数と協定価格の提出について③県の基準料金作成について④名簿の提出先の確認等を審議。
- ▽2月14日=住吉会館において理事会を開き、①連合会第5回理事会の出席者選定=千代田重機、小松土木機械②マージャン大会について、その他を審議。

▽1月24日=武蔵大八で新年会を開き、①新年会、花見会の開催②臨時総会、定時総会の開催③各官庁および出先機関にリース料金の促進に努める一などの事業計画(51年度)を決めたほか、下記役員を決定した。

〔役員〕▽会長=吉川土木機械製作所▽副会長=千代田重機▽理事=音頭金属、ケンシン、ワキタ・金沢営業所、小松土木機械▽会計=日建。

大阪

第19回総会

志茂坂理事長を再選 取引の正常化を推進

大阪建設機械リース協同組合

5月22日、大阪・浪速区のホテル一栄で「第19回通常総会」を開き、①50年度事業報告、同収支決算②51年度事業計画案、同収支予算案③賦課金の増額などの議案を満場一致で可決承認したほか、定款の一部変更を可決、これを含めた任期満了に伴う役員改選を行ない、理事長に志茂坂敏氏、副理事長に和田繁夫、永田仁作、秋田憲助（新任）の各氏をそれぞれ再選した。なお、定款を一部変更し、新たに理事を8名増員した。また、50年度建設機械整備技能検定に多数の合格者を出した3社に理事長から感謝状が贈呈された。

なお、51年度の事業計画はつぎのとおり。

①懇談会の開催、専門部会の強化推進＝機種別に賛助会員と懇談会を開き、種々問題点の解決を図るための具体的方策を検討する。

- ②取引正常化の推進
- ③建設機械整備技能検定（51年度後期、国家試験）の実施
- ④講習会の開催
- ⑤海外視察研修旅行
- ⑥各種調査、情報の収集
- ⑦機関誌の発行



通常総会

兵庫

リース料金の適正化、に取り組む

兵庫県建設機械協同組合リース部会

部会長 桐月正邦

兵庫県建設機械協同組合リース部会は発足して1年とまだ新しい部会ではありますが、全国建設機械リース業連合会加盟承認以来、中央の情報も早くキャッチし、より活動を活発にしようとして努力を重ねております。

まず当部会が今、真剣に取り組んでいる問題は全国共通の悩みでもある「リース料金の適正化、ということです。諸物価の高騰、人件費の上昇という現状においてリース料金が今だに不安定であるという現状を一日でも早く改善しユーザーのご理解のもとに適正なリース料金体系を図ろうと研究を重ねております。

そのためには何よりも部会員のより一層の結束・協力を図り、そして各部会員の企業として

の専門的な特色を強く打ち出そうと考えております。その他、部会としての活動をより充実させていくための資金の捻出等、ユーザーの期待に応えるべく未熟な部会ではありますが、部会員一同、頑張っておりますのでよろしく申し上げます。



リース部会会合

中国

50年度総会

定期総会で野口氏を再選

(会長)

中国建設機械リース業協会

工業) 続木偵視 (山陽機械センター) 日笠保男 (三共リース) 中省三 (極東リース) 原田咲朗 (原商リース) ▽監事=藤原卓士 (富士リース) 加藤昭治 (音頭金属・広島営業所)

中国建設機械リース業協会では5月18日、せとうち苑 (広島市光南町) で定期総会を開催。

総会は38名出席 (委任状出席を除く) のもと役員改選、51年度予算案、事業計画案等の審議をしたほか賛助会員の商品説明会を行った。

新役員は下記の通り。(敬称略)

▽会長=野口誠輔 (富野機工) ▽副会長=宇都宮義憲 (長浜産業) 大本矩生 (高橋産業) 西山長男 (備南電業) ▽理事=森川照夫 (広島菱機) 山本高義 (富和モーター) 加藤博巳 (大広機械)



定期総会

四国

第4回総会

機械・仮設部会を設ける

四国建設機械リース業協会

それぞれ担当部会において適格なる活動を実施していく。

(状況) 会員総数20社のうち15社が出席。提出議案を異議なく可決。なお、事業計画としては会員の拡充と併せて会員相互の情報交換、全国友好団体との交流を図り体質の強化を計る。

特に建設省、県、市町、大手建設企業に対してリース業の現況を認識してもらい改善方に協力を要請する活動を活発にすることとなった。

また、当協会内に機械部と仮設部を設け、そ



定期総会

九州

50年度総会

会長に林田氏を再選

九州建設機械リース業協会

用調整給付金対象業種指定に伴うPRと活用④

50年度定期総会が25日、福岡市の八仙閣で開催され、新旧両年度の予算決算など議案の審議のあと役員改選を行い林田陽一郎会長を再選したほか理事12名を選出した。また、最大の課題である適正料金の実施、公害と安全対策の推進、主務監督庁との接触など10項目の事業計画案を可決承認した。

なお、その他の事業計画としては①建設機械賃貸事業に関する行政施策への協力②原価計算算定要領および機種別保有台数調査の実施③雇

メーカー、ユーザーに対するPRとその推進⑤正常取引の確保、遊休機械の交流および情報の交換⑥各種調査、アンケートの実施。



定期総会

暑中お見舞申し上げます 50音順

建設機械一般

株式会社 オマタ土鋳機商会

社長 小俣 実

〒150 東京都渋谷区東2-29-3

☎ 03 (400) 2591 (代)

各種

フォークリフト・ショベルローダ
賃貸・販売・修理

関東フォークリフト
サービス株式会社

社長 松尾 茂

〒135 東京都江東区毛利2-2-8

☎ 03 (633) 0151 (代)

暑中お見舞申し上げます 50音順

建設機械一般

株式会社 城南建材社

社長 小林 鈴夫

〒157 東京都世田谷区砧公園2-3

☎ 03 (700) 9794 (代)

バイブロ・発電機
コンプレッサー・水中ポンプ

新電気株式会社

社長 小沼 光雄

〒132 東京都江戸川区南船堀町7880

☎ 03 (687) 1411 (代)

建設機械一般及び仮設機材

小松物産リース株式会社

社長 小松 一平

〒121 東京都足立区西保木間1-14-8

☎ 03 (884) 1066 (代)

ベルトコンベア製造・リース専門

三明興業株式会社

社長 山内 鹿蔵

〒150 東京都渋谷区恵比寿南2-20-14

☎ 03 (711) 5471 (代)

建設機械一般

大正建機株式会社

社長 西野 正

〒144 東京都大田区多摩川2-15-4

☎ 03 (759) 8281 (代)

水中ポンプ一式
電気機械一般

広陽電機株式会社

社長 力 万利雄

〒121 東京都足立区西保木間1-14-9

☎ 03 (884) 2374

建設機械一般

三瓶重機車輛株式会社

社長 三瓶 徳司

〒175 東京都板橋区新河岸2-9-5

☎ 03 (938) 7200 (代)

建設機械一般

三和リース株式会社

社長 西垣 勝行

〒123 東京都足立区鹿浜2-25-18

☎ 03 (897) 7766 (代)

建設機械賃貸・製作・販売・修理

株式会社 日 邦

社長 中村 勝彦

〒110 東京都台東区上野7-11-7
(川村ビル)

☎ 03 (843) 3856 (代)

建設機械一般

日本リース工業株式会社

社長 手塚 定夫

〒160 東京都新宿区番衆町36

☎ 03 (351) 7181 (代)

暑中お見舞申し上げます 50音順

土木建設機械総合リース

双葉リース株式会社

社長 福山 勝

〒133 東京都江戸川区南篠崎4-284-1

☎ 03 (679) 1236 (代)

シートパイル・レール・架設材

株式会社 柳沢商店

社長 柳沢 彰

〒104 東京都中央区勝どき3-5-6

シヤンボール築地204

☎ 03 (531) 8591 (代)

建設機械総合商社

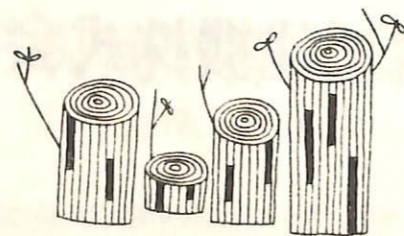
株式会社 ワキタ 東京支店

支店長 氏原 伸治

〒103 東京都中央区日本橋兜町2-55

(共同ビル4F)

☎ 03 (668) 0821 (代)



暑中御見舞申し上げます

秋の理事会は素朴で人情豊かな会津若松市東山温泉で開く予定になってますので各役員をはじめ皆様の御参加をお待ち申し上げます。

福島県建設機械仮設リース業協会

福島県郡山市神明町12-8 (神明ハイツ311号室)

電話 (0249) 34-0878

暑中お見舞申し上げます 50音順

日本重機械リース業協会 正会員・賛助会員 一同

(正会員)

株式会社 青木企業
朝日重機建設株式会社
株式会社 相川重機
東リース
株式会社 イマギイレ
株式会社 麻橋鉄工所
栄国建機株式会社
大高重機株式会社
関東重車輛株式会社
関東フォークリフト株式会社
関東機工株式会社
神野重機株式会社
共栄商事株式会社
株式会社 共福商会
協和建機株式会社
建設機械産業株式会社
小松物産リース株式会社
埼玉重機株式会社
サンコーリース株式会社
三楽リース株式会社
三和通商株式会社
株式会社 三幸重機
三機商事株式会社
有限会社 桜井建機
産栄リース販売株式会社
有限会社 三明商工
昭和建興株式会社
新川工業株式会社
新英工業株式会社
新栄建機株式会社
松栄重機株式会社
新功商事株式会社

神鋼車両株式会社
有限会社 鈴木商会
鈴木土木株式会社
世田谷リース株式会社
仙波土木株式会社
太陽リース株式会社
大建機械株式会社
大日建設株式会社
株式会社 高林興業
多摩リース工業株式会社
多摩重機株式会社
有限会社 谷津商会
ツクバ建機株式会社
鶴島建機株式会社
有限会社 塚原商店
有限会社 富岡重機
東京レンタル株式会社
東都リース株式会社
日機工業株式会社
日本機工株式会社
日本住宅産業リース株式会社
日研企業株式会社
西尾リース株式会社
日建産業株式会社
ニッケンダイヤリース株式会社
日菱レンタル株式会社
野村建設機械株式会社
光興業株式会社
武久興業株式会社
株式会社 福永組
有限会社 福野屋電機製作所
平和舗装機株式会社
丸栄建設工業株式会社

株式会社 丸藤
真弥機業株式会社
有限会社 三丸建機
ヤマサン工業株式会社
ユナイトリース株式会社
吉田産業株式会社
リフト商事株式会社
有限会社 渡辺建興

(賛助会員)

川崎重工業株式会社
ガデリウス株式会社
キャタピラー三菱株式会社
株式会社 小松製作所
酒井重工業株式会社
ダイハツディーゼル株式会社
大旭建機株式会社
東京建機株式会社
東京産業株式会社
長岡技研株式会社
日熊工機株式会社
日平産業株式会社
北越工業株式会社
マイカイ貿易株式会社
三菱重工業株式会社
三笠産業株式会社
株式会社 明和製作所
湯浅金物株式会社
ラサ商事株式会社
渡辺機械工業株式会社

暑中お見舞申し上げます 50音順

建設機械賃貸・修理・販売

大塚機械株式会社

代表取締役 大塚 喜一

〒220 横浜市西区平沼1丁目21番4号

☎ 045 (323) 2221 (代)

神奈川県建設機械リース業協会理事

建設機械賃貸・修理・販売

木立機材工業株式会社

代表取締役 木立 将量

〒221 横浜市神奈川区綿花町1丁目4番4号

☎ 045 (461) 1481 (代)

神奈川県建設機械リース業協会副会長

建設機械賃貸・修理・販売

常盤工業株式会社

代表取締役 源 藤作

〒232 横浜市中区かもめ町22号

☎ 045 (622) 8871 (代)

神奈川県建設機械リース業協会理事

建設機械総合リース・レンタル業

株式会社 中村商店

取締役社長 中村 憲

〒220 横浜市西区平沼1丁目2番23号

☎ 045 (321) 1641 (代)

神奈川県建設機械リース業協会会長

建設機械賃貸・修理・販売

有限会社 松屋機械工業

代表取締役 谷津倉 保

〒250 神奈川県小田原市成田808番1号

☎ 0465 (36) 5115 (代)

神奈川県建設機械リース業協会理事

建設機械販売・賃貸

株式会社 山敬商会

代表取締役 山田 敬太郎

〒236 横浜市金沢区鳥浜3丁目7番地

☎ 045 (775) 1111 (代)

神奈川県建設機械リース業協会副会長

暑中お見舞申し上げます

「関西建機リース共同企業体」

ユーザーの凡ゆるニーズに迅速に答える

KLグループ

- 建設用重機全般
- 軽建設機械各種
- 仮設資材全般
- 仮設用組立ハウス

レンタル&リース
販売・修理

ニシオリース 株式会社

取締役社長 西尾 晃

本社 大阪市南区鰻谷中之町67

電話 (06)251-7302番(代)

株式会社 秋田商店

取締役社長 秋田 憲助

大阪市淀川区十八条1丁目8-38

電話 (06)399-5441~4番

旭栄興業 株式会社

取締役社長 岩崎 昇

大阪市旭区大宮1丁目11-15

電話 (06)955-2020番(代表)

関西建設機械 株式会社

取締役社長 桐月 正邦

本社 神戸市須磨区外浜町2丁目9-19

電話 (078)733-2221(大代表)

株式会社 新関西

取締役社長 高宮 東実

本社 大阪府摂津市大字別府737

電話 (06)349-2800番(代)

新興リース 株式会社

取締役社長 柿谷 鎌次郎

大阪市浪速区桜川4丁目2番4

電話 (06)562-3513(代)

啓光産業 株式会社

取締役社長 山本 忠司

大阪市浪速区幸町4丁目2-6

電話 (06)561-1515番(代表)

暑中お見舞申し上げます 50音順

建設土木機械リース

株式会社 関西機工

取締役社長 志茂坂 敏

〒556 大阪市浪速区東神田町873-1

☎ 06 (561) 8601 (代)

創業41年
27年 賃貸をはじめ 土建機械・建設資材
現場用組立ハウス

賃貸～販売

相互土建機械株式会社

本社 大阪市浪速区久保吉町1242 ☎556

☎ 06 (568) 1234 (大代表)

滋賀営業所 滋賀県栗太郡栗東町大字出庭天白 ☎520-31

☎ 07755 (2) 2143 (代)～5

建設機械・海洋土木機械
リース

泰宏工業株式会社

代表取締役 姫野 勝

〒551 大阪市大正区三軒家東1丁目11番12号

☎ 06 (552) 2721 (代)

リンカーン社製品販売
エンジン 発電機 溶接機
建設機械・賃貸・販売・修理

大東興業株式会社

代表取締役 塚崎 誠 康

〒660 尼崎市杭瀬南新町2丁目60番地

☎ 06 (488) 4081～4085番

東京支店 東京都千代田区神田佐久間町1の11
産報佐久間ビル内

☎ 03 (251) 4771 (代)

支店長 弘 光 英 敬

建設機械の
販売とリース・レンタル

中央機械株式会社

代表取締役 野崎 強

〒556 大阪市浪速区桜川2丁目1096

☎ 06 (562) 0731 (代)

あらゆる建設機械と各種ポンプ
レンタル&リース

有限会社 日商機械

営業所 ☎ 06 (568) 3211番(代)
大阪市浪速区芦原町1176-3
(立葉町バス停一ツ東辻南50m)

本社 ☎ 06 (568) 3236～3237番 夜間兼用
大阪市浪速区木津川1丁目7番地の2

暑中お見舞申し上げます 50音順

コンプレッサー バイブロハンマー
賃貸 販売 修理

北越工業(株)コンプレッサー(指定サービス工場)
トーマンバイブロ(指定サービス工場)
日平(株)バイブロ・デンヨー発電機(販売・修理)
東洋さく岩機(株)日本ニューマチック(株)販売代理店

株式会社 廣津機械工業所

大阪市浪速区桜川5丁目1423 但し大浪橋東詰

☎ 06 (562) 7201 (代)～6番

第一工場 ☎ (561) 4616 第二工場 ☎ (561) 4321

仮設材のリース・レンタル

パイプリベア
パイプケレン機
ゴールデンベッド
クランプオッカー } 販売・リース

山一仮設株式会社

代表取締役 渡辺 昇

〒538 大阪市鶴見区茨田大宮町368-1

☎ 06 (912) 1151 (代)

日研ポンプ工業株式会社

☎ 0720 (73) 2636 (代)

山一林業株式会社

建設機械の販売と
レンタル&リース

株式会社 横内商会

代表取締役 横内 武

〒564 大阪府吹田市南金田町1丁目1-4

☎ 06 (384) 3317 (代)

杭打船の
リース・レンタル

株式会社 和田工業所

取締役社長 和田 繁 夫

〒550 大阪市西区本田3番丁15番地

☎ 06 (581) 0051 (代)

法人 全国建設機械リース業連合会九州支部

支部長 林 田 陽 一 郎

外 会 員 一 同

事務局 福岡市東区箱崎7丁目1-24 西鉄建機内

電話 092-631-1331

暑中お見舞申し上げます 50音順

水中ポンプ及び揚水機械リース

熊谷電機工業株式会社

代表取締役 熊谷 健一

〒733 広島市南観音町6丁目12-10
0822 (31) 0544
(32) 4079

建設機械一般

寿工業株式会社

代表取締役 林 武男

〒728 三次市十日市町1540
08246 (3) 7151(代)

土木建設機械リース

(株)山陽機械センター

代表取締役 続木 偵視

〒745 徳山市築港町5-1
0834 (31) 6191

建設機械一般

高橋産業株式会社

代表取締役 高橋 清

リース事業部 宇部市厚南区妻崎開作
0836 (41) 6066(代)

建設機械一般

富野機工株式会社

代表取締役 野口 誠輔

〒720 福山市曙町3丁目252-2
0849 (53) 3033(代)
三原営業所 〒723 三原市皆実町1115
08486 (4) 2441(代)

建設機械一般

長浜産業株式会社

代表取締役 宇都宮義憲

〒737 呉市阿賀中央4丁目4-12
0823 (72) 5000(代)
事業所 尾道市東尾道13-3
0848 (46) 1820(代)
出張所 広島市小町3-22
0822 (49) 8500

暑中お見舞申し上げます 50音順

建設機械一般リース

広島菱機株式会社

代表取締役 森川 照夫

事業本部 広島市出島2丁目19-59
0822 (53) 3291
営業所 広島市佐東町八木3151-1
08287 (3) 3500
鳥取県米子市米原575
0859 (33) 5291
島根県松江市西嫁島町3丁目5-18
0852 (23) 0433

建設機械一般

備南電業株式会社

代表取締役 西山 長男

本社 倉敷市中畝4丁目10-27
0864 (55) 4318(代)
四国出張所 香川県綾歌郡国分寺町国分
08787 (4) 1421

土木建設機械リース

水電リース株式会社

代表取締役 渡辺 広一

本社 〒712 倉敷市連島西之浦1008
0864 (44) 3890(代)
福山営業所 〒720 福山市手城町13丁目北1400
0849 (31) 0194

土木建設機械リース

(株)ヨシムラ機械

代表取締役 吉村 数夫

〒733 広島市横川町1丁目12-13
0822 (93) 7777

暑中お見舞申し上げます

中国建設機械リース業協会

会長 野口 誠輔

〒720 広島県福山市曙町3丁目252-2
富野機工株式会社内
電話 (0849) 53-3033

編集後記

広報委員長
志茂坂 敏



本年こそと大いに期待した景気回復も、目下のところ、その動きは肌を感じず、一部の輸出好調業種を除いて全く期待はずれで推移しています。5～8月は、例年のごとく工事の端境期といってしまうかもしれませんが、9月以降においても現況から見れば回復はいつごろからか、全く見通しが立たない情勢であります。もはや政府のキメの細かな景気浮揚への積極策は本年は難しいとしても全体的観点からも早期に公共工事の地域別発注を促進されるよう希望したい。

さて、連合会会報「夏季号」をお手元にお届けいたします。今号では第3回定期総会の開催報告のほかに各地区協会、組合の現況および活動状況を掲載いたしました。なお、ご多忙中、執筆下さった方々、ならびに協賛いただいた各位に対し、誌上ながらお礼申し上げます。

10月に理事会開く
全建リース連

全国建設機械リース業連合会は、第6回理事会を10月に福島県建設機械仮設リース業協会の担当により会津若松市の東山温泉で開く。

重機部会開く
7月9日、本部で

7月9日、連合会本部で重機部会を開く。同部会はこのほど設置を決めた機械部会、仮設部会など機種別部会の一つで、それぞれの分野を専門的に研究、検討し、業界の正常化を図っていくというもの。



会報

№.7 夏季号

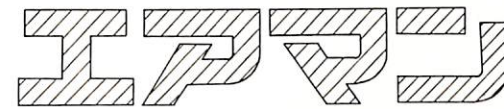
昭和51年7月26日発行

発行所 社団法人 全国建設機械リース業連合会
東京都千代田区神田駿河台2-1 ☎101
近江兄弟社ビル4階
TEL (03)294-4071(代)
(03)293-7273(代)

発行人 会長 山内 鹿藏
編集責任者 広報委員長 志茂坂 敏
編集人 斎賀 文雄
印刷所 ツカサ美術印刷

独自の技術でリードする…

●世界で最も良く



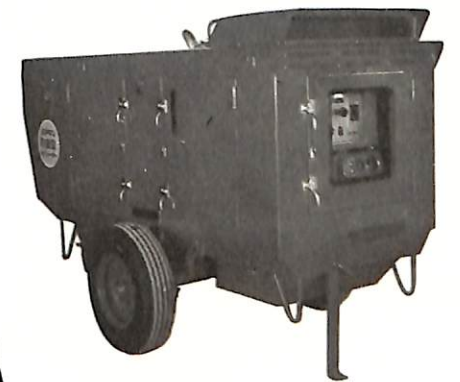
●世界で最も安い。

PDR-250S型



防音型 デーゼル発電機

●12KVA～300KVA



PDG-50S型

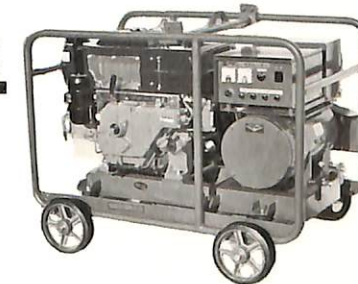
防音型 ポータブルコンプレッサー

●20PS(2.0m³/min)～350PS(34.0m³/min)

新発売

小型発電機

●3.5KVA～10KVA



10KVA

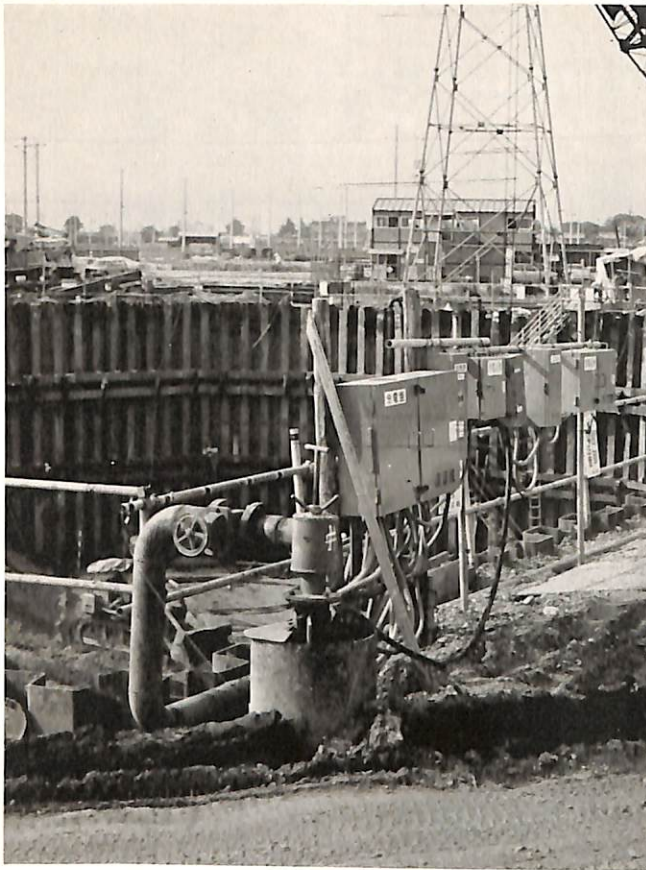


3.5KVA



北越工業株式会社

本社工場 ●新潟県西蒲原郡分水町大武新田113-1 ●TELEX 3193694 エアマンニイカタ ●TEL (02569)7-3201(大代) ●〒959-01
東京支社 ●東京都中野区中野3-34-32 ●TELEX 2324042 AIRMAN ●TEL (03)382-1221(大代) ●〒164
大阪支店 ●大阪府摂津市新在家2丁目32番13号 ●TELEX 5236912 エアマンオオサカ ●TEL (06)349-3631(大代) ●〒564
営業所 ●札幌/盛岡/仙台/郡山/新潟/宇都宮/高崎/千葉/横浜/松本/静岡/名古屋/金沢/京都/高松/広島/岡山/福岡/鹿児島/大分/沖縄



ツルミ高揚程水中ポンプ

GH型

- 1.5kW～150kW迄28機種勢揃い用途に合せた使いわけができます。
- 軸封装置は新機構ノンプレッシャーシステムを採用、従来より3倍の軸封能力を発揮します。
- 全面水路方式・モーター保護装置内蔵。



ツルミディープウエル水中ポンプ

DW型

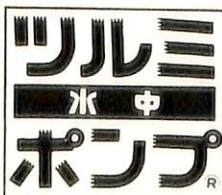
- ポンプ外径は最小。
260φ(3.7kW～5.5kW)
310φ(7.5kW～11 kW)
- 軸封装置はポンプ圧が直接作用しない負圧軸封方式を採用のため耐久性は抜群。
 - 耐電蝕装置付。
 - 全面水路方式・モーター保護装置内蔵。



只今 ツルミ水中ポンプ 下取り販売実施中

期間 6月/16日～9月/20日

- ※ ツルミ水中ポンプを新たにご購入される場合に限り
ます。
- ※ 下取り製品の中で、37kW以上のものについてはご相談下さい。
- ※ 単体の場合……ご購入容量以上の下取りは、ご購入容量で下取りさせていただきます。
- ※ 複数の場合……下取り適用容量は、ご購入合計容量を限度として下取りさせていただきます。



水に挑み水と斗うツルミポンプ

株式会社 鶴見製作所

本社 〒538 大阪市鶴見区鶴見4丁目16番40号

☎ (06)911-2351 (大代表)